

おびZoo たんけんワークシート 解説

ヒツジ



A1:③草

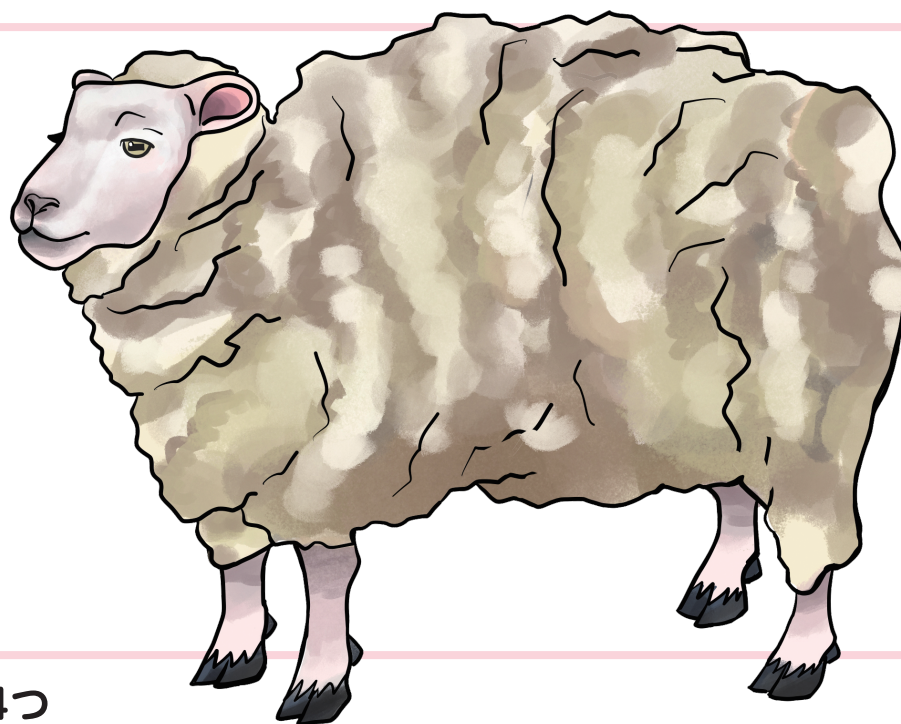
干した乾草や生牧草を食べます。

A2:①

視野を広くするために瞳孔が横長になっています。また、下を向いても瞳孔は地面と平行になるよう、目を回転させることができます。

A3:②3kg

おびひろ動物園にいる羊(肉用種)の毛量は3kgくらいです。肉用種と羊毛生産用の羊では毛の量が異なり、メリノ種などの羊毛生産用の種では毛量が5kg以上になります。毎年夏の暑い季節になる前に毛刈りを行っています。冬はこの毛量のおかげで寒くありません。ヒツジの体から分泌される「ラノリン」という油分により、ベタベタしており、皮膚の保湿と保温に役立っています。



A4:③4つ

偶蹄目(ウシ目)ウシ科に属するウシの仲間なので、地面についているつめは2つです。また、足の後ろに小さなつめが2つあります。これを副蹄(ふくてい)と言い、平坦な草地ではそれほど使われませんが、山や急斜面を歩くときに役立ち、滑り止めの役割があるとも言われています。

A5:①まるい形

偶蹄目(ウシ目)ウシ科に属するウシの仲間であるため、胃が4つあり、食べている草を効率よく消化吸収できます。草食動物は敵に立ち向かうより逃げる行動が求められ、時間をかけかんで出す大きなふんは不利で、バラバラっと小さなふんを出すことで逃げやすくしています。ヤギと少し形が違うので、比べてみてください。